

## 第8回 大分難病研究会のご案内

拝啓

皆様におかれましては、時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。大分難病研究会は、難病医療および難病支援に関わる個人・保健・医療・福祉機関の相互の情報交換、知識、技術の普及を図り、相互の交流と親睦を深めるとともに、その連携を密にし、難病患者を中心とした難病医療および療養支援の発展に寄与することを目的として発足し、年に1回研究会を開催いたしております。

盛夏の時期ではございますが、下記の要領にて第8回大分難病研究会を開催いたします。ご多忙中と存じますが、万障お繰り合わせの上是非ご出席賜りますようお願い申し上げます。

謹白

大分難病研究会 代表世話人  
国立病院機構西別府病院神経内科 後藤勝政

日時：平成29年7月1日（土曜日）15時より

場所：大分県医師会館

7階大会議室

住所：〒870-8563 大分県大分市大字駄原 2892 の1

TEL 097-532-9121

参加費：500円

### <プログラム>

共催会社製品説明（14：45～）

開会の辞（15：00～15：05） 大分難病研究会 代表世話人 後藤勝政

一般演題（1）（15：05～15：55） 座長 西別府病院神経内科 後藤勝政

1. 人工呼吸器装着患者の「家に帰りたい」を支える多職種連携

○高橋さおり、佐々木真理子

大分豊寿苑訪問看護ステーション

2. 鑑別診断と受容のプロセスについての考察

～多系統萎縮症の女性患者の事例をとおして～

○神田美里

医療法人畏敬会 井野辺病院 地域医療連携室

3. 大分県における難病ピアサポート活動

○和田直美、後藤勝政、\*松川清美、\*門脇悠子

大分県難病医療連絡協議会、\*大分県難病相談支援センター

4. 熊本地震フェーズ0における神経難病病棟看護師による看護実践

○小川剛弘、森口里佳、谷口瑞季、角田美幸、奥川優子

国立病院機構西別府病院 東2病棟

5. 「自宅で過ごしたい」をかなえるために ～多系統萎縮症の女性をチームとしてどう支えていくか～

○丹下純子、\*淵上知子、\*\*小野真理、\*\*小野隆宏

介護保険相談室ハート、\*訪問看護ハートステーション、\*\*ハートクリニック

一般演題（2）（15：55～16：35） 座長 大分県立病院神経内科 花岡拓哉

6. 家庭用超音波加湿器により換気量低下が生じた在宅（従圧）人工呼吸管理の1例

○山本 真

大分協和病院内科

7. 気管カニューレのカフ圧持続管理の重要性 ～カフの自然脱気とシール性能評価～

○道越淳一、\*徳永修一、\*\*山本 真

小倉記念病院検査技師部工学課、\*トクソー技研株式会社、\*\*大分協和病院内科

8. 当科における HTLV-I associated myelopathy (HAM) の臨床的検討

○法化図陽一、岡田敬史、武井 潤、花岡拓哉

大分県立病院神経内科

9. ALS を含む長期臥床患者の尿路結石について

—死因への影響と、クエン酸製剤による予防の可能性—

○山本 真

大分協和病院内科

特別講演（16：40～17：50） 座長：大分県立病院神経内科 法化図陽一先生

「ALSの医療において、今できることは何か」

講師 医療法人北祐会 北祐会神経内科病院 神経内科部長

野中 道夫 先生

事務局：〒874-0840 別府市大字鶴見 4548

国立病院機構西別府病院神経内科 後藤勝政 宛

TEL：0977-24-1221

E-mail：gotouka@nishibeppu-hp.hosp.go.jp